

様式第9号（第6条関係）

平成31年4月/2日

松江市議会議長 森脇勇人 様

会 派 名 市民クラブ

経理責任者名 森本 秀歳



平成30年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

会派名 市民クラブ

1 収 入

政務活動費 720,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 費	273,680 円	農水省・大和市・千代田区視察調査
旅 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費	463,639 円	議会だより発行・折込
広 聴 費		
合 計	737,319 円	

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式4-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号			
使途項目	調査費		
使途内容	TPP11関連法、種子法、森林経営管理法、外国人営農資格拡充について 大和市文化創造拠点シリウスについて 千代田区役所 議場の多目的利用の考え方について		
調査年月日 (購入年月日)	平成30年 8月21日(火) ~ 平成30年 8月23日(木)		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	研究研修費	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	調査費	273,680 円	273,680 円
	.	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	旅費	円	円
	.	円	円
□資料作成費	円	円	
.	円	円	
□資料購入費	円	円	
.	円	円	
□広報費	円	円	
.	円	円	
□広聴費	円	円	
.	円	円	
合計額	273,680 円	273,680 円	
備考			

(注意)  
研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 市民クラブ 】

## 領収書貼付用紙

使途内容	TPP11関連法、種子法、森林経営管理法、外国人営農資格拡充について 大和市文化創造拠点シリウスについて 千代田区役所 議場の多目的利用の考え方について
<p>【貼付欄】</p> <div data-bbox="309 846 1278 1236" style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 50px 0;"><h1>別紙添付</h1></div>	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 市民クラブ 】

# 領収証

Receipt

領収証No. 180806-0129-0001  
ReceiptNo.

Received From  
松江市議会市民クラブ 様

印紙税申告納  
付につき神田  
税務署承認済

領収金額  
The sum of  
¥237,200 (JPY)

領収日  
Receipt date 2018.08.17

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し  
In payment of 航空パック代 @59,300円×4名 (2泊朝食付) 8月21日 出雲～羽田 JAL278  
8月23日 羽田～出雲 JAL283

### 入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥237,200
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥237,200

東京都千代田区外神田1-1-6

**N**TOUR 株式会社農協観光  
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店  
(Office)

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。  
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

# 領収証

Receipt

領収証No. 180806-0129-0003  
ReceiptNo.

Received From  
松江市議会市民クラブ 様

印紙税申告納  
付につき神田  
税務署承認済

領収金額 The sum of **¥3,360** (JPY)

領収日 2018.08.17  
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 私鉄代 @420円×4名×往復  
In payment of

### 入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥3,360
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥3,360

東京都千代田区外神田1-16

**N**Tour 株式会社農協観光  
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店  
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。  
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

(様式 5)

# 旅費計算書

会派名

市民クラブ

用務先	東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 神奈川県大和市 東京都千代田区										
用務内容	8月21日(火)衆議院第二議員会館 13:35~15:40 TPP11関連法について、種子法について、森林経営管理法について 外国人への営農資格の拡充について 8月22日(水)神奈川県大和市 14:00~15:30 大和市文化創造拠点シリウスについて 8月23日(木)東京都千代田区 10:00~11:30 議場の多目的利用の考え方について										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 8 月 21 日(火) ~ 平成 30 年 8 月 23 日(木)							( 2 泊 3 日)			
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
				km			日	円	日	円	
H30.8.21	火	松江市	東京都	航空機	40,500		1	1,100	1	10,900	
				京急	410						
				JR	160						
				地下鉄	170						
H30.8.22	水	東京都	東京都	地下鉄	170		1	1,100	1	10,900	
				私鉄	420						
				私鉄	420						
				地下鉄	170						
H30.8.23	木	東京都	東京都	地下鉄	170		1	1,100			
				地下鉄	280						
				京急	450						
				航空機	往路に含む						
		航空賃：パック旅行利用(2泊朝食付き) 旅行代金 = パック旅行代金59,300円+(食事代1,500円×2) = 62,300円 往復航空賃 = 旅行代金62,300円 - (宿泊料10,900円×2) = 40,500円(限度内) (限度額 60,880円)									
小 計					43,320		0 3	3,300	2	21,800	0
一人当たり合計		参 加 人 数				会 派 合 計					
68,420 円		4 人				273,680 円					

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。  
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。  
 3. 変更は朱書すること。

### 備考

津森良治、川井弘光、畑尾幸生、森本秀歳  
 パック旅行(2泊朝食付)

### ※ 路程欄

往路 別紙行程表のとおり



出雲空港 → 永田町

2018/08/21(火) 09:50 出発

09:50発 → 12:22着 総額 28,030円 (切符利用)					
所要時間 2時間32分 乗車時間 1時間52分 乗換 3回 距離 674.4km					
経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離	
<b>■ 出雲空港</b>					
09:50-11:15 85分	飛 JAL278便	27,290円	特割3A	652.0km	
乗換21分 待ち6分 <b>□ 羽田空港/羽田空港国内線ターミナル</b>					
11:42- 14分	私 京急空港線エアポート快特(成田空港行)	やや前	410円	14.5km	
<b>□ 京急蒲田 &lt;直通&gt;</b>					
-11:56	私 京急本線エアポート快特(成田空港行)		↓	↓	
乗換5分 待ち0分 <b>□ 品川</b> 1番線発					
12:01-12:11 10分	JR 山手線東京方面行	前/10号車	160円	6.0km	
乗換6分 待ち2分 <b>□ 有楽町</b> 2番線着 2番線発					
12:19-12:22 3分	地 東京メトロ有楽町線(保谷行)	1・10号車	170円	1.9km	
<b>■ 永田町</b> 2番線着					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。





永田町 → 大和(神奈川)

2018/08/22(水) 13:00 到着

11:54発 → 12:54着 総額 590円 (切符利用)					
所要時間 1時間0分 乗車時間 49分 乗換 2回 距離 42.3km					
経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離	
■ 永田町 3番線発					
11:54-11:59 5分	地 東京メトロ半蔵門線 急行(中央林間行)	5・8号車	170円		2.8km
乗換4分 待ち3分 □ 表参道 3番線着 1番線発					
12:06-12:13 7分	地 東京メトロ千代田線 (代々木上原行)	前~後	↓		3.1km
乗換2分 待ち1分 □ 代々木上原 2番線着 1番線発					
12:16-12:45 29分	私 小田急線快速急行 (藤沢行)	やや前・やや後	420円		28.8km
停車1分 □ 相模大野 <<直通>> 1番線発					
12:46-12:54 8分	私 小田急江ノ島線快速 急行(藤沢行)		↓		7.6km
■ 大和(神奈川)					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



# 大和(神奈川) → 永田町

2018/08/22(水) 16:00 出発

16:13発 → 17:15着 総額 590円(切符利用)					
所要時間 1時間2分 乗車時間 48分 乗換 2回 距離 42.3km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 大和(神奈川)		3・4番線発			
16:13-16:22 9分	小田急江ノ島線快速急行(新宿行)	前~後	420円		7.6km
停車1分	□ 相模大野 <直通>				
16:23-16:52 29分	小田急線快速急行(新宿行)		↓		28.8km
乗換2分 待ち4分	□ 代々木上原		4番線着 3番線発		
16:58-17:03 5分	地 東京メトロ千代田線(柏行)	5・8号車	170円		3.1km
乗換4分 待ち3分	□ 表参道		2番線着 6番線発		
17:10-17:15 5分	地 東京メトロ半蔵門線(押上行)	1・10号車	↓		2.8km
■ 永田町		4番線着			

### 記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。


( ) … 徒歩/草を使用した場合の時刻です。



永田町 → 九段下

2018/08/23(木) 09:30 到着

09:24発 → 09:29着 総額 170円 (切符利用)  
所要時間 5分 乗車時間 5分 乗換 0回 距離 2.6km

経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 永田町	4番線発			
09:24-09:29 5分	 地 東京メトロ半蔵門線 急行(久喜行)	4・9号車	170円	2.6km
■ 九段下	4番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

### 九段下 → 出雲空港

2018/08/23(木) 15:20 到着

12:45発 → 15:20着 総額 28,020円 (切符利用)					
所要時間 2時間35分 乗車時間 1時間54分 乗換 2回 距離 676.6km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 九段下		1番線発			
12:45-12:50 5分	地	東京メトロ東西線快速(東葉勝田台行)	前/1号車	280円	2.8km
乗換5分 待ち3分	□ 日本橋(東京)				3番線着 1番線発
12:58-13:09 11分	地	都営浅草線快特(羽田空港国内線ターミナル行)		↓	6.1km
停車1分	□ 泉岳寺 <<直通>>				1番線発
13:10-13:20 10分	私	京急本線快特(羽田空港国内線ターミナル行)		450円	9.2km
停車0分	□ 京急蒲田 <<直通>>				1番線着 1番線発
13:20-13:28 8分	私	京急空港線快特(羽田空港国内線ターミナル行)		↓	6.5km
乗換31分 待ち1分	□ 羽田空港国内線ターミナル/羽田空港				
14:00-15:20 80分	飛	JAL283便		27,290円	特割3A 652.0km
■ 出雲空港					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

## 研究研修、調査 報告書

会派名 市民クラブ

1. 期 間 平成30年 8月21日(火) ~ 平成30年 8月23日(木)
2. 会 場 等 ①東京都千代田区永田町 衆議院第二議員会館  
②神奈川県大和市 大和市文化創造拠点シリウス  
③東京都千代田区 千代田区役所
3. 調査項目等 ①TPP11関連法、種子法、森林経営管理法、外国人への営農資格の拡充 について  
②神奈川県大和市 大和市文化創造拠点シリウス  
③東京都千代田区 千代田区役所
4. 対応者 ①TPP等政府対策本部 濱坂隆参事官補佐、農水省穀物課 淵上武士課長補佐  
農水省林野庁 山口靖企画課長、厚労省職業安定局 鈴木宏課長補佐 ほか  
②指定管理者やまとみらい統括責任者 金守孝次氏  
③千代田区役所 議会事務局担当職員
5. 会派参加者名 川井弘光、津森良治、畑尾幸生、森本秀歳
6. 調査内容・所感等  
①TPP11関連法、種子法、森林経営管理法、外国人への営農資格の拡充 について  
・ TPP11関連法について  
内閣官房から経済効果分析の概要説明。経済効果として、我が国の実質GDPは約1.5%押し上げられると見込み、2016年度GDP水準で換算すると約8兆円に相当し、労働力供給は約0.7% (約46万人) 増加が見込まれるとしている。また、農林水産物の生産額への影響について、試算の結果、関税削減等の影響で価格低下による生産額の減少が生じるものの、体質強化対策による生産コストの低減・品質向上や経営安定対策などの国内対策により、引き続き生産や農家所得が確保され、国内生産量が維持されると見込んでいる。  
一方、国会図書館の調査によれば、農林水産物への影響試算では見通しが楽観的であり、農家への影響を過小評価しているとの批判があることを示唆している。

また、タイが加盟した場合、タイで生産が盛んな米や砂糖の輸入が拡大する恐れがある等、新たな脅威が発生する可能性もある。

・種子法廃止について

農水省政策統括官付穀物課より概要説明。農業の戦略物資である種子については、多様なニーズに対応するため、民間ノウハウも活用して、品種開発を強力に進める必要がある。しかしながら、都道府県と民間企業の競争条件は対等になっておらず、公的機関の開発品種が大宗を占めている実態にある。このため、農業の国際競争力の強化に向けて官民の総力を挙げた種子の開発・供給体制を構築することができないことが問題となり、廃止するとの結論に至った。

一方、国会図書館の調査によれば、都道府県の種子供給体制について、根拠となる法律がなくなることで予算確保が保証されず、都道府県の種子事業が弱体化する懸念がある。種子の価格が高騰する。品種開発にも影響が及ぶ。遺伝資源や種子生産に関する知見の海外流出や外資による参入や独占の恐れがあるなど、懸念の声が出ている。

・森林経営管理法について

林業の現状として、森林の手入れ不足、所有者不明森林の存在や境界が不明確な状態にある。今後、不在村化、高齢化が進む中、早急な対応が必要であり、経営管理が不十分な森林について、意欲と能力のある林業経営者に担ってもらうための制度の構築が必要。そのために、森林環境譲与税（仮称）を制度化し、国民一人一人が広く等しく負担を分担して森林を支える仕組みづくりをつくった。

・外国人への営農資格の拡充

農業者の減少・高齢化を背景に、経営規模の拡大等を積極的に行う農業者が増加。その結果、農業の雇用労働力はこの10年で1.7倍に増えているが、農畜産業の有効求人倍率が全産業平均を上回っており、更なる農業の成長産業化に必要な人材は不足している。国では、一定の専門性・技能を有する外国人材を受け入れる新たな在留資格を創設するとしており、成長産業化する農業の分野に外国人材の受け入れを拡充する。

## ②大和市文化創造拠点シリウス

神奈川県ほぼ中央に位置する大和市は、南北に長く平坦な土地で、市域全体に鉄道路線があり交通の利便性が優れている。そのため宅地化が進み、人口23万人のベッドタウンとして成り立っている。視察を行った文化創造拠点シリウスは、当初駅前再開発ビルとして建設されたが、リーマンショックの影響からテナントが撤退。その後、市内の生涯学習センターの老朽化や図書館の蔵書数の増加といった問題が出始め、新たな施設として再整備された。

図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場の4つの施設それぞれの個性の融合により、未来につながる創造力を育み、芸術文化活動の道標となり、市民の心に一体感を生み出す施設として利活用されている。

## ③千代田区役所議場視察

東京都千代田区区役所は平成19年5月に現在の場所に移転した。議会では、議場としての必要な機能を整備することを前提とした上で、議場として使用しないときは、区民の方に開放し、多目的に利用していただくことができることを目指したとしている。

新庁舎施設整備審議会においては、議会閉会中における市民に開かれた多目的に利用できる議場づくりを実現するよう意見が出され、基本設計においては審議会の答申を踏まえた内容で設計された。そして、施設完成後は、多目的に使用する際の内容が整理し、規則が制定された。

### 【所感】

#### ①TPP11関連法、種子法、森林経営管理法、外国人への営農資格の拡充 について

グローバル化による国際貿易を巡る交渉等で、変わりゆく農林水産業政策の現状と課題を学び、今後の本市への影響をも探り、農林水産業の振興に寄与すべく、農林水産省の担当者から説明を受け、意見交換を行った。この中で、種子法廃止については、各都道府県は従来の体制を維持していく意向のようだが、根拠法を失うことで予算確保や、種子の安定供給が崩れることへの不安等の懸念が示されている。そして、種子事業への国や都道府県の関与が弱まることで、民間参入が容易になり、競争力のある外資の参入が進むことによって、わが国にとって最も貴重である遺伝資源や種子生産に関する知見の海外流出、外資による独占といった状況が、近い将来、起こり得るのでは

との懸念を抱いた。

## ②大和市文化創造拠点シリウス

バブル期に建設した高層住宅を含む駅前再開発ビルだったが、時代のニーズに合わせて大胆に機能転換するため、その大半を市が買い取り整備された。図書館、芸術文化センター、生涯学習センター、室内子ども広場を備えており、子どもから高齢者まで幅広い市民に親しまれ、市民の心に一体感を生み出す施設として運用されている。運営には指定管理制度を活用し、年初から8月までで540万人が来館。当日も多く市民でにぎわっていたが、特に大和こどもの国（室内子ども広場）は大盛況で、幼児でも安心して楽しめる空間と感じた。

特に注目したのは図書館。「閲覧室（150席）」はフタ付きなら飲み物の持ち込みができ、会話も楽しめて「図書館は静かなところ」というイメージを払拭するもので、管内のコーヒー店でも本の閲覧が可能。静かに読書や勉強をしたい方には、「学習室」が用意されていた。併設された「市民交流ラウンジ（有料）」でも、多くの人たちが読書や会話を楽しんでいた。

図書館はそのまちの「文化活動の柱」といえる施設であり、松江市でも官民間問わず今ある建物を活用して市立図書館の充実を実現できないものかと考える。

公共施設の適正化は、施設の廃止だけが話題になりがちでだが、「今あるものを有効に活かす」という視点も大切にしていきたい。

## ③千代田区役所議場視察

松江市役所も現在新庁舎建設にあたり、議会においては特別委員会を設置し、議論を始めている。とりわけ、議会に直接関係のあるのは議場であり、そのあり方について今後議論が活発化してくる。特に公共施設の適正化が叫ばれる中、施設の効率化が求められており、その中で議場もその議論の対象となってくる。市庁舎の中で一番稼働率が低いのが議場である。効率的な使い方、また、市民に開かれた議会を目指すのであれば、多目的な使い方も検討すべきと言われている。一方では、議会の威厳を保たなければならないこともある。この相反する考え方を集約しなければならないが、他自治体の事例を見聞きする中で、本市としての方向性を見いだしていきたい。



(様式4-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号			
使途項目	広報費		
使途内容	会派「市民クラブ」議会報告作成発行費		
調査年月日 (購入年月日)	平成31年 2月 日( ) ~ 平成 年 月 日( )		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	研究研修費	円	円
		円	円
		円	円
		円	円
	調査費	円	円
		円	円
		円	円
		円	円
	旅費	円	円
	円	円	
	円	円	
	円	円	
	□資料作成費	・ 議会報印刷代 213,840 円	191,172 円
	□資料購入費	・ 議会報折込代 304,774 円	272,467 円
		円	円
	■広報費	円	円
	□広聴費	円	円
合計額		518,614 円	463,639 円
備考	参加議員：川井弘光、津森良治、畑尾幸生、森本秀歳 按分：B4両面 (1,870.96cm <sup>2</sup> ) うち対象面積 (1,673.96cm <sup>2</sup> ) よって発行印刷費89.40%を充当		

(注意)  
研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 市民クラブ 】

領収書貼付用紙

使 途	議会広報費代 (印刷代)										
【貼付欄】											
<p>領 収 証</p> <p style="text-align: right;">松江市民クラブ 様 No. _____</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%;">¥</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">8</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">0</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> </table> <p>内訳 現金 _____ 小切手 _____ 手形 _____</p> <p>但 印刷代 2019年 2月13日 上記正に領収いたしました</p> <p>〒090-0816 松江市北陵町52番2 <b>ツーアップ合同会社</b></p> <p>消費税額等( % ) _____</p> <p>コクヨ、ウケ-390</p>		金額	¥	2	1	3	8	4	0		
金額	¥	2	1	3	8	4	0				



捺印

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 市民クラブ 】

領収書貼付用紙

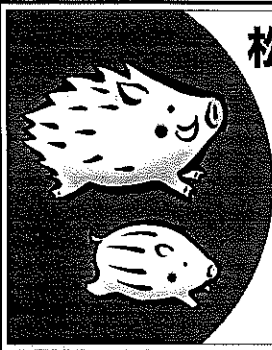
使 途	議会広報費代 (印刷代) (折込料)								
<p>【貼付欄】</p> <p>領収証</p> <p>松江市民クラブ 様 No.</p> <table border="1"> <tr> <td>金額</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>但 折込料</p> <p>2019年 2月 13日 上記正に領収いたしました</p> <p>〒690-0816 松江市北陵町52番2 ツアアップ合同会社</p> <p>収入印紙 200円</p> <p>消費税額等(%)</p> <p>コクヨ ウケ-390</p>		金額	9	3	0	4	7	7	4
金額	9	3	0	4	7	7	4		

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名

【 市民クラブ 】



# 市民クラブ



## 議会報告

2019年2月4日発行

持続可能な地域社会づくりを  
目指して

昨年11月議会に、消費税の10%への増税の中止を求める意見書を政府に提出してほしいとの陳情書が提出されました。議会では審議の結果、この陳情書を不採択としました。市民の皆様の中には、一度にわたる引き上げの延期もあったことから、本当に10%と引き上げられるのか、疑心暗鬼の方もおられるのかもしれませんが。

また、今回の引き上げについては、景気への影響を考慮してか、軽減税率が検討されるなど、複雑化する税制度へと変貌するのではないかと不安を抱いています。今二度、国において十分な議論と、社会保障と税の一体改革など、消費税の引き上げの目的を検証していただきたいものと考えます。

この国は、少子高齢社会が進み、今後、加速度的に人口が減り続けていきます。年少、生産年齢人口が減る一方で、高齢人口は増え続けていく社会構造となつていきます。いかに持続可能な地域社会を構築していくのか、いよいよその真価が問われているものと考えます。その為には、厳し中にあつても将来を見通して痛みを伴う改革を断行していくことも必要ではないかと考えます。今年5年に度の公的年金の財政検討が行われる年でもあります。不都合な真実であらうと、さきんちんとした情報提供を行い、ご理解いただけるよう説明をいくこと、その議論の過程がとて重要となつてきていると思ひます。

私も、兼ねてより議会の広聴機能の充実していくことが必要であると考え、今年から議会報告会について、常任委員会とともに所管内容に関連する皆様方との意見交換、議論を重要視する方向での見直しを行っています。



神奈川県・文化創造拠点シラウスにて

### 市民クラブ代表質問ダイジェスト

市民クラブでは、市民の皆さまからいただいた貴重なご意見ご要望を大切に、視察や研修を通して会派内で十分な議論をした上で、質問項目をまとめ、代表質問を各定例議会で行っています。平成30年の質問項目を報告します。なお、質問の詳細や答弁については、市議会だより、市議会ホームページ等をご覧ください。松江市議会市民クラブまでお問い合わせ下さい。

#### ●平成30年2月議会(川井議員)

- ① 子ども子育て支援事業計画の成果と課題  
年度中途で増えつしまつ「保育所入所待機児童」の解消を特に強く実行を求めた。働く親御さんたちにとり、安心して育児休業制度を活用できる環境づくりは大切。31年度には解消したいとして、具体的な施策が示された。
- ② 子どもとメディア  
③ 介護保険



いつでも入所できる環境に(市内保育所)

#### ●平成30年6月議会(津森議員)

- ① 公共施設の適正化
- ② 公会計改革
- ③ 指定管理者制度  
市民クラブは、公民館などの公共性の高い施設について、この制度に馴染まないのではないかと指摘をしてきたが、今一度、地方自治法に照らし、公の施設が果たす役割、指定管理者に求める視点等、検証され、この制度に馴染まない施設については、この制度の適用から外すべきではないか。



指定管理制度の見直しが必要では... (市内公民館)

#### ●平成30年9月議会(畑尾議員)

- ① 教育問題
- ② 教員の働き方改革
- ③ 災害対策
- ④ 障がい者福祉
- ⑤ 宍道湖 中海対策  
汽水湖研究所の誘致を提案。水質改善などの解決に期待できるので、誘致の可能性などについて研究したいとの答弁であった。



水質改善などの解決も... (宍道湖 島が島を望む)

#### ●平成30年11月議会(森本議員)

- ① 改元に関する対応
- ② ものづくりアクションプラン改定
- ③ (仮称)松江市中小企業小規模企業振興基本条例制定
- ④ 外国人労働者受け入れ
- ⑤ 小学校統廃合問題  
児童数減少の対応として、ICTを活用した遠隔授業の取り入れを提案したが、1有効性は認識しつつも、学校統廃合の解決策としては考えていないとの答弁であった。



教育現場に更なるICT活用も... (市内小学校)



# この国の農林水産政策を学ぶ

2018年8月21日、グローバル化による国際貿易を巡る交渉等で、激しく変わりゆく農林水産政策の現状と課題を学ぶ。今後の本市への影響をも探り、農林水産業の振興に寄与すべく、農林水産省の担当者から説明を受け、意見交換を行ってきまし

た。今回は、①TPP11関連の廃止になつた主要農作物種子法②新たな森林管理システムを確立するべく成立した森林経営管理法③深刻化する人手不足に対応するため、専門的技術的分野における外国人受け入れの制度のあり方、特に農業分野における課題、以上4項目について学びました。中でも特に昭和27年に制定された種子法の廃止を巡って、各都道府県は従来の体制を維持していく意向のようですが、その根拠法を失うことで予算確保や、種子の安定



先んぎが心配される日本農業(稲屋干拓地)

供給が崩れることへの不安等の懸念が示されていること。そして、種子事業への国や都道府県の関与が弱まることで、民間参入が容易になり、競争力のある外資の参入が進むことにより、この国にとって最も貴重である遺伝資源や種子生産に関する知見の海外流出、外資による独占といった状況が、近い将来、起こり得るのではとの懸念を、私も抱きました。

# 施設の機能を大胆に転換 市民の文化活動を支える拠点に

8月22日、私たちは神奈川県大和市の「文化創造拠点シリウス」を訪ね、公共施設の適切な設置・運用・管理について学ぶことをテーマに、会派としての現地調査を行いました。

この6階建ての建物は、バブル期に建設した高層住宅を含む駅前再開発ビルでした。しかし、時代のニーズに合わせて大胆に機能転換するため、その大半を市が買い取り整備したのです。図書館、芸術文化センター、生涯学習センター、室内子ども広場を備えており、子どもから高齢者まで幅広い市民に親しまれ、市民の心に体感を生み出す施設として運用されています。運営には指定管理制度を活用し、年初から8月まで540万人が来館、当日も多くの市民でにぎわっていましたが、特に大和こどもの国(室内子ども広場)は大盛況で、幼児でも安心して楽しめる空間でした。

「閲覧室(150席)」はフタ付きなら飲み物の持ち込みができ、会話も楽しめて「図書館

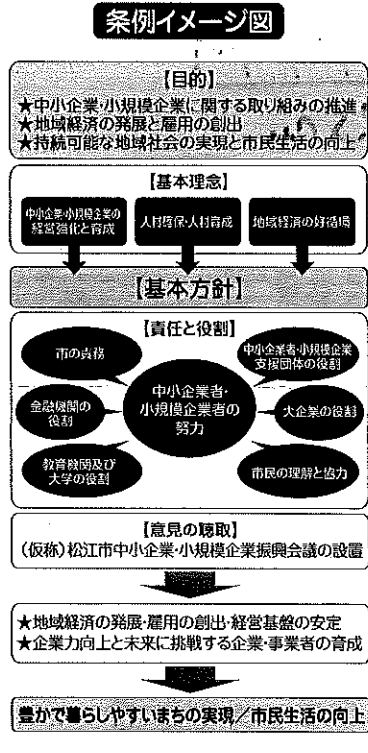


大胆な機能転換が求められます。(シリウス内図書館)

は静かなところ」というイメージを払拭するもので、管内のコーヒードでも本の閲覧が可能。静かに読書や勉強をしたい方には、「学習室」が用意されていました。併設された「市民交流ラウンジ(有料)」でも、多くの人が読書や会話を楽しんでいます。図書館はそのまちの「文化活動の柱」といえる施設です。松江市でも、官民問わず今ある建物を利用して市立図書館の充実を実現できないものではないでしょうか。

# 松江の発展は産業の振興から

全事業所数の99%を占める中小企業は、地域での雇用確保、人材育成、地域経済の活性化、更には地域社会の発展に欠かせない存在です。一方、少子高齢化、人口流出による後継者問題が深刻さを増しています。このような状況下、中小企業が発展できるような環境づくりが進められるよう、



(仮称)松江市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定に向け準備が進められています。今後、経済団体、金融機関、農業関係、観光関係の皆さんからなる検討委員会にて、条例の具体的な内容が検討・協議されていきます。

# 立地適正化計画の策定を進めています

★経過と概要  
 立地適正化計画は、平成26年8月に「都市再生特別措置法」が改正され、持続可能なコンパクトで効率的な都市構造を形成していくために創設された制度です。  
 松江市では29年度に改定した「松江市都市マスタープラン」の市街地における詳細計画と都市マスタープランの方針に沿って、2力年(29、30年度)で立地適正化計画を策定し、国の支援策を活用しながら事業を進めることとしています。



駐車場を含めまわりの再整備が検討されます。

## 【立地適正化計画の概要】

立地適正化計画区域	主な事業
①都市の中核エリア JR松江駅周辺 、JR松江駅周辺 、殿町周辺 、松江しんじ湖温泉駅周辺	・JR松江駅周辺再整備の検討 ・殿町周辺の再整備の検討 ・駐車場再配置 ・県立プール跡地等遊休公有地の活用
②JR乃木駅 島根県立大学周辺エリア	・誘導施設の維持(県立大学の維持機能強化) ・ホテル穴道湖跡地の利活用
③島根大学周辺エリア	・専門学校の誘致 ・生活利便機能の維持充実

# 2019年 私の思い

**津森 良治** 長瀬町 (市民クラブ代表)  
 ■松江市議会議員  
 ■松江市議会議員  
 ■松江市議会議員  
 ■松江市議会議員

人生は本勝負。将来を見据えて、一日一日を大切に、一歩一歩前に進めていく姿勢で課題と向き合っていきます。

**川井 弘光** 魚町 (市民クラブ幹事長)  
 ■教育民生委員会  
 ■公共衛生委員会  
 ■議会特別委員会

松江市も人口の維持に苦慮しています。住み続けたいまちは何か。若者にとって就職先確保や起業支援もさることながら、私生活を含め「自己実現できる環境」を求める声も多いとか。しっかりと考え、行動します。

**畑尾 幸生** 南田町 (市民クラブ政務調査担当)  
 ■建設環境委員会  
 ■まちづくり特別委員会  
 ■松江市都市計画委員会

昨年は環境建設委員会でのみの収集料金の引き上げについて委員会で議論を重ねました。議論の結果は分別の徹底、食品ロスの削減などについて課題があげられました。これからも市民の皆様と議論をしいきたいと思えます。

**森本 秀歳** 東出町 (市民クラブ会計広報担当)  
 ■経済委員会  
 ■議会特別委員会  
 ■松江市議会議員

地方創生のカギを握るのは、雇用の場の確保と人材育成教育。産業振興に力を入れるとともに、ふるさと教育やキャリア教育に力を入れ、人づくりも進めるべきと考えます。課題解決のために「対話と行動」を大切に、取り組んでまいります。